

一般廃棄物最終処分場の埋立状況について

I 基本事項

1 埋立処分地

- (1) 埋立面積 7,100 m²
- (2) 埋立容量 34,900 m³
- (3) しゃ水方式 二重シート構造
- (4) 埋立期間(計画時) 平成16年4月～平成31年3月(15年間)
(平成14年度実施設計、平成14～15年度建設工事)

II 処理状況

(1) 処理量の推移

	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
処理量(t)	1,060	1,106	1,041	1,010	916	722	789

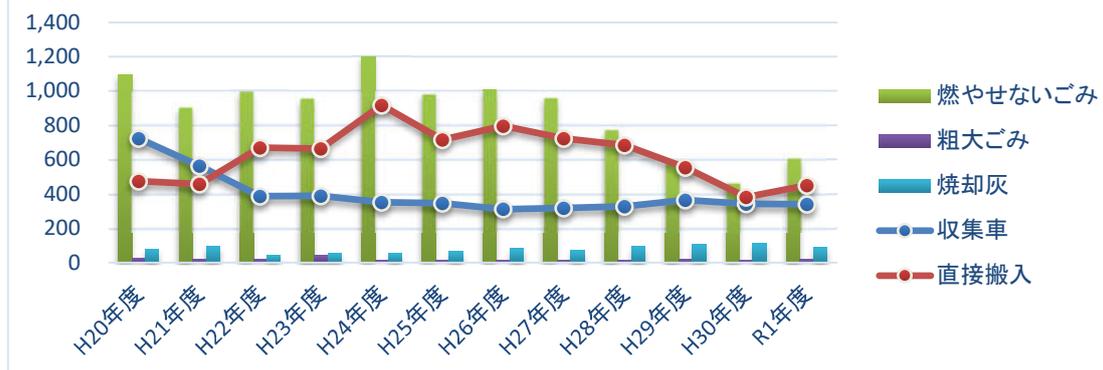
(2) 埋立地残余量の推移

	H25.8.31	H26.8.31	H27.8.31	H28.8.14	H29.7.31	H30.8.24	R1.8.6	R2.8.24
埋立地残余量(m ³)	23,459	20,031	18,138	15,151	13,851	11,977	10,763	9,289
前年差(m ³)	△2,718	△3,428	△1,893	△2,987	△1,300	△1,874	△1,214	△1,474

埋立地残余量の推移



処理の内訳



(3) 破碎処理

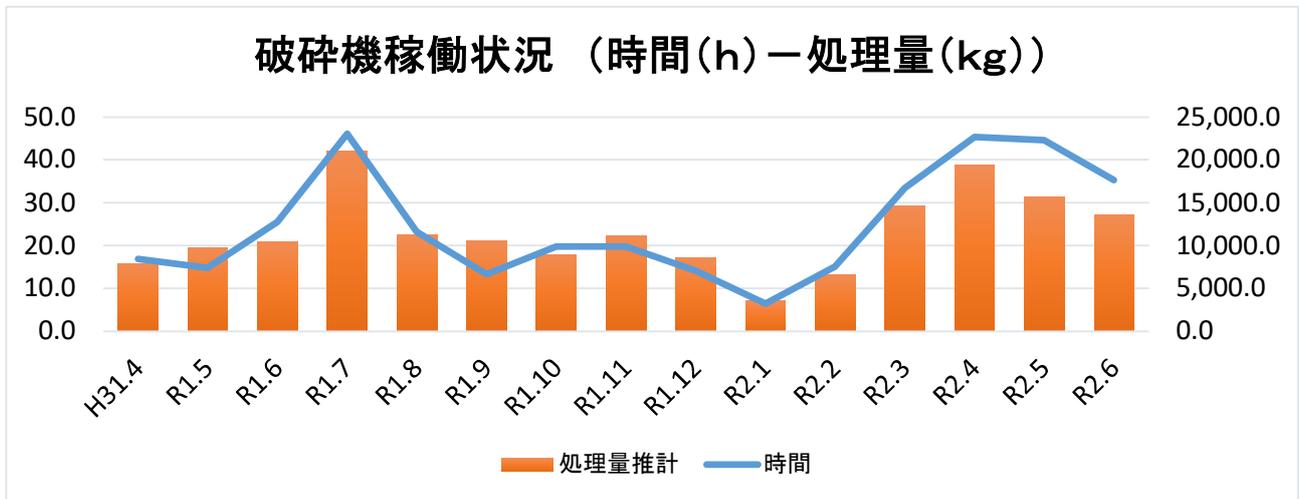
最終処分場に持ち込まれた廃棄物は、破碎機処理や手作業による分別を行います。

<破碎機仕様>

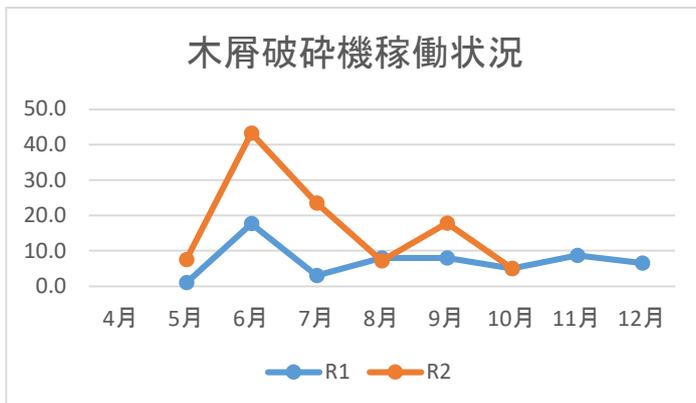
- ・投入ホッパ容量 1.9 m³
- ・二軸せん断式
- ・処理能力 0.9t/h
- ・刃圧 50mm

○破碎困難物
鉄板（厚さ 4.5mm 以上）、鉄塊、コイル状ワイヤー、鉄筋

○破碎能力判定が「×」とされているもの
ホイール、物干し台（コンクリート部分）、漬物の重し（石以外）、リヤカー、シャッター、フライパン、ヤカン、スケート靴、モーター、エンジン



	令和元年度（平成 31 年度）												令和 2 年度		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
稼働時間 (h)	17	15	26	46	23	13	20	20	14	7	15	33	45	45	35
処理量推計 (t)	7.9	9.7	10.4	21.1	11.2	10.6	8.9	11.1	8.6	3.6	6.7	14.6	19.4	15.7	13.6



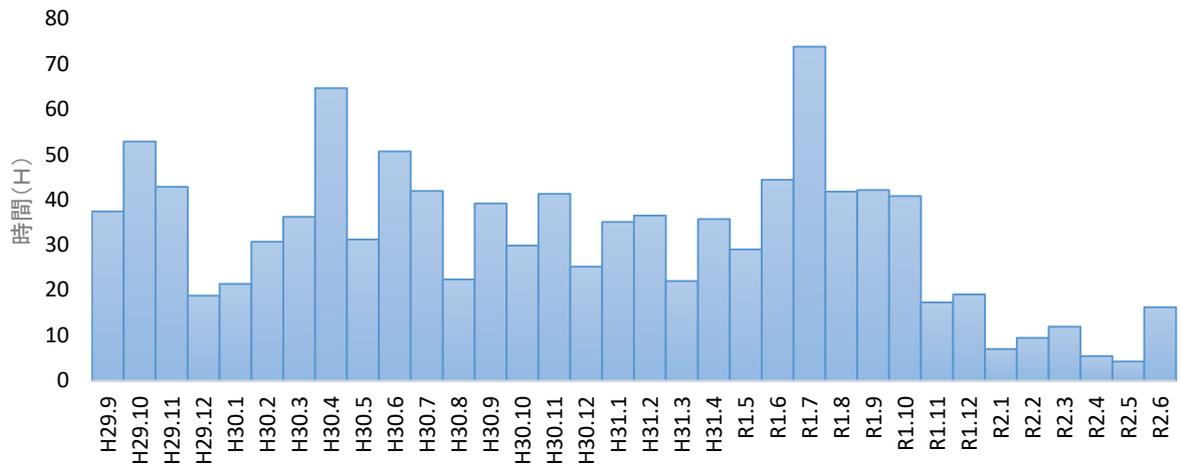
湖畔清掃時の流木等の搬入量が例年約 15t 程度に対し令和 2 年度は約 60t で 4 倍量となっています。

その他、直接搬入の木・枝の搬入量が増えています。(H29～H31 平均 137t)

木屑破碎機の利用に加えて、裁断等を行い、無料配布等を行い減量化を行います。(裁断したものは現在、全て配布済み。)

油圧ショベル稼働状況(時間)

月平均:31.73時間



一般廃棄物最終処分場管理運営費決算額

平成29年度 72,413,018円
 平成30年度 70,056,359円
 令和元年度 67,840,644円

リサイクルセンターの管理運営状況等について

I 基本事項

- (1) 敷地面積 7,206 m²
- (2) 延床面積 686.85 m²
- (3) 処理能力 1.8 t/日
- (4) 完成年月 平成11年3月

II 処理状況

処理量の推移

	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
処理量(t)	687	622	637	582	621	628	603

※種類別詳細は、次ページ参照

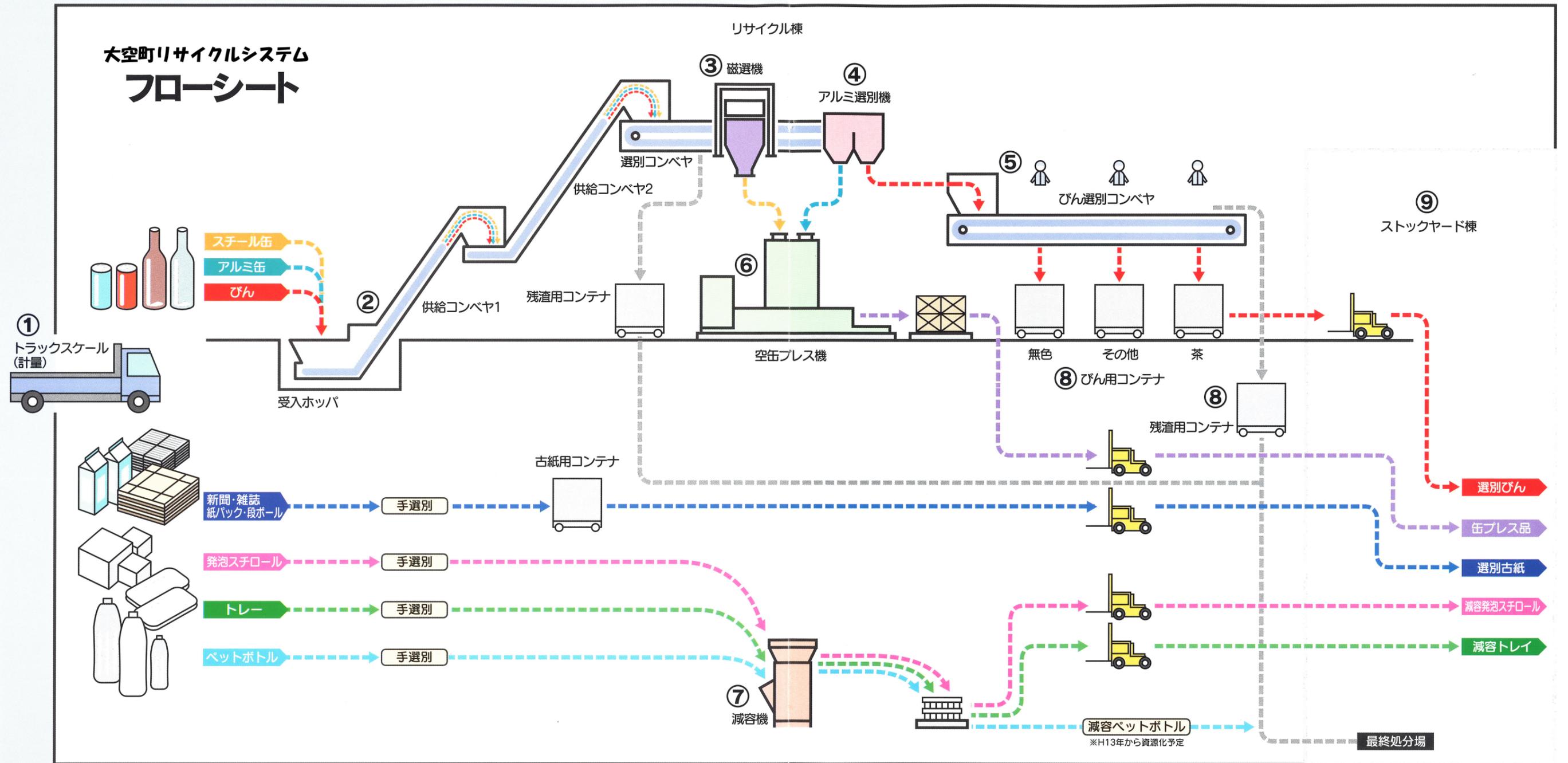
リサイクルセンター管理運営費決算額

平成29年度 27,432,648円
平成30年度 32,903,851円
令和元年度 28,658,260円

	空き缶		段ボール ・厚紙	その他紙類		牛乳 パック	ビン類			リターナ ブルビン	発泡 トレイ	ペット ボトル	その他 プラ	乾電 池	蛍光 灯	古着	食用 廃油	小型 家電	資源物 合計	
	スチール	アルミ		新聞	雑誌		茶ビ ン	無色ビ ン	その他ビン											
平成18年度	59,170	21,338	154,500	308,290	212,720	95,570	5,170	22,440	28,390	19,340	7,508	5,410	37,875	94,033	2,990	1,663	1,496	3,070		769,613
平成19年度	55,735	21,585	151,800	293,230	204,690	88,540	5,195	33,380	21,720	27,950	5,204	5,870	37,790	92,370	1,600	2,060	1,226	2,330		756,715
平成20年度	46,883	20,778	133,260	256,490	179,595	76,895	6,915	33,660	29,570	10,260	10,130	4,700	37,034	83,623	3,440	1,640	1,213	2,380		679,596
平成21年度	49,360	21,195	105,620	237,600	162,005	75,595	5,020	12,040	22,760	12,040	8,835	3,650	36,162	77,435	1,610	2,180	1,433	3,100		596,940
平成22年度	50,045	22,695	123,925	214,345	167,250	47,095	4,405	47,400	24,320	15,510	8,575	3,340	39,037	73,547	2,780	1,590	1,599	2,664		633,113
平成23年度	48,475	22,055	168,565	250,490	179,080	71,410	5,230	35,370	18,040	17,160	7,243	3,870	37,891	65,126	1,480	2,410	1,631	2,300		685,036
平成24年度	42,790	20,470	164,755	237,955	170,820	67,135	5,000	39,300	26,740	14,460	3,310	3,549	38,033	54,121	2,570	1,590	1,364	2,295	5,698	664,000
平成25年度	43,000	23,105	163,220	245,535	178,880	66,655	6,145	37,870	34,020	17,600	6,785	4,070	38,325	51,302	3,440	1,850	1,505	2,760	6,040	686,572
平成26年度	36,860	21,565	161,840	219,305	164,525	54,780	4,895	23,390	10,500	27,250	7,731	3,260	36,181	45,575	2,170	2,160	2,622	3,048	13,808	622,160
平成27年度	29,030	25,330	153,340	223,715	151,800	71,915	4,410	39,370	28,350	17,700	6,075	3,030	36,658	43,170	2,190	2,100	2,950	2,895	16,330	636,643
平成28年度	24,360	22,560	134,650	225,750	148,280	77,470	4,425	25,770	25,170	16,790	4,651	2,980	34,379	41,128	1,475	1,305	2,626	2,820	11,065	581,904
平成29年度	25,735	26,020	159,195	214,005	155,870	58,135	4,315	26,600	25,070	18,300	6,028	3,270	38,281	44,224	2,856	2,074	3,003	2,716	19,137	620,829
平成30年度	22,735	23,040	154,265	233,170	174,135	59,035	4,165	28,590	22,520	14,700	5,846	2,510	38,189	46,744	2,470	1,690	3,781	2,988	20,531	627,934
令和元年度	22,620	23,480	152,095	213,610	157,650	55,960	4,055	32,220	21,430	13,740	4,573	2,450	38,021	41,226	2,860	1,550	4,180	2,984	21,442	602,536

処理設備

— "能率・作業性・環境" をキーワードに設計した設備 —



① トラックスケール

トラックで運ばれてくる資源物をトラックに積んだまま測定します。回収した資源物の重量を日ごと、月ごとに集計し、管理しています。



② 受入ホッパ・供給コンベヤ

受入ホッパには、安全設備として転落防止柵を設備しています。供給コンベヤは後方の選別機へ空き缶や空きびんを定量供給する速度可変型で、建物のスペースを有効利用するため2段としています。



③ 磁選機

強力な永久磁石により、スチール缶などの鉄も缶選別コンベヤ上から引きつけ、選別します。



④ アルミ選別機

永磁式強力マグネットローターを高速回転させ、わず電流を発生させることにより缶選別コンベヤ上のアルミ缶などの非鉄を飛ばして選別します。



⑤ びん選別コンベヤ

空きびんを茶色のびん、透明びん、その他びんに手選別する速度可変型コンベヤで、安全装置として非常停止用引き網スイッチを取付けています。投入シュートは防音対策として内面ゴム張りになっています。



⑥ 空缶プレス機

磁選機、アルミ選別機でそれぞれスチール、アルミに選別された空き缶を、スチール、アルミの各ホッパーで一時的に貯留し、光電センサーで分量検知して、自動的にブロック状に圧縮成形します。



⑦ 減容機

食品トレーや魚箱などの発泡スチロール、PETボトルなどの廃プラスチックをスチームにより溶融減容化しブロック状の塊にします。破砕機による前処理の必要が無く、破砕くずの飛散がないのが特長です。



⑧ びん用コンテナ
残渣用コンテナ

びん用コンテナは4段積みができ、使わない時は折りたたむことができる計量丈夫な金網型で、残渣用コンテナは細かいごみも取りこぼしのないポリプロピレン製です。それぞれ回転フォークリフト用ガイドが取付けてあります。



⑨ スtockヤード棟

資源物を選別・減容化したものは、それぞれ再生業者に引き取られるまでの間、このストックヤード棟にて整理保管されます。

大空町一般廃棄物焼却処理施設管理運営の状況について

1. 施設供用開始

昭和59年8月 供用開始

平成15年3月 焼却施設改造整備（ダイオキシン類削減対策）

2. 事業費

395,850,000円（平成14年度改造整備事業費）

3. ごみ処理能力

6トン／18時間（改造整備後）

4. 焼却施設ごみ処理量

令和元年度実績

・搬入量 894 t

・焼却量 1,163 t

※年度別実績は「別紙1」を参照

5. 焼却時間

週6日稼働 午前8時から午後7時まで（11時間）

6. 焼却温度

800℃以上（ダイオキシン類削減対策のため）

7. ダイオキシン濃度（毎年測定）

令和元年度測定結果

・排ガス中 測定値 5.40ng（基準値10.0ng）

※ng（ナノグラム）＝10億分の1g（重さの単位）

※年度別結果は「別紙2」を参照

8. 1年間のごみ処理費用

令和元年度実績 維持管理費 55,758,446円

・主な経費の内訳

1) 消耗品 16,809,438円

2) 燃料費 4,437,057円

3) 光熱水費 8,271,490円

4) 機械修繕 12,196,028円

5) 業務委託料 13,712,804円

(焼却施設管理委託料、ダイオキシン検査委託料、設備点検委託料)

6) 役務費 331,629円

9. 津別町負担額

令和元年度負担額 20,544,103円

* 負担額は人口割（平成27年国勢調査人口）とごみ搬入量により算出

◆人口割 ～ 津別町 40.5%、大空町 59.5%

◆搬入量 ～ 津別町 33.2%、大空町 66.8%

大空町一般廃棄物焼却処理施設 年度別焼却処理実績調書

別紙1

年度	可燃ごみ搬入量					ごみ焼却量	焼却日数	1日平均 搬入量 t/日	1日平均 焼却量 t/日	焼却灰等搬出量			燃料使用量	広域処理 自治体	備 考
	東藻琴地区	女満別地区	津別町	常呂町	計					女満別地区	常呂町/津別町	計			
15	289 t	712 t		711 t	1,712 t	1,604 t	290 日	6.05	5.53	143 t	71 t	214 t	199 K ₂ O ₃	女満別町/常呂町	
16	458 t	577 t		672 t	1,707 t	1,629 t	285 日	5.56	5.72	103 t	110 t	213 t	90 K ₂ O ₃	女満別町/常呂町	
17	311 t	666 t		634 t	1,611 t	1,548 t	294 日	5.35	5.26	125 t	81 t	206 t	137 K ₂ O ₃	女満別町/常呂町	
18	313 t	548 t		562 t	1,423 t	1,394 t	281 日	4.70	4.96	107 t	58 t	165 t	162 K ₂ O ₃	北見市常呂町	女満別町・ 東藻琴村合併
19	319 t	489 t		664 t	1,472 t	1,555 t	284 日	4.84	5.48	105 t	94 t	199 t	169 K ₂ O ₃	北見市常呂町	
20	315 t	448 t		628 t	1,391 t	1,440 t	273 日	4.60	5.28	79 t	81 t	160 t	160 K ₂ O ₃	北見市常呂町	
21	283 t	570 t		639 t	1,492 t	1,504 t	273 日	5.50	5.51	100 t	55 t	155 t	142 K ₂ O ₃	北見市常呂町	
22	187 t	409 t	340 t		936 t	883 t	289 日	3.05	3.06	58 t	35 t	93 t	92 K ₂ O ₃	津別町	生ごみ 分別処理開始
23	185 t	397 t	340 t		922 t	960 t	255 日	2.98	3.76	60 t	34 t	94 t	98 K ₂ O ₃	津別町	
24	183 t	407 t	297 t		887 t	960 t	237 日	2.91	4.05	56 t	36 t	92 t	90 K ₂ O ₃	津別町	
25	179 t	425 t	311 t		915 t	975 t	279 日	2.99	3.49	57 t	47 t	104 t	68 K ₂ O ₃	津別町	
26	182 t	423 t	319 t		924 t	1,007 t	291 日	3.04	3.46	66 t	30 t	96 t	74 K ₂ O ₃	津別町	
27	185 t	423 t	302 t		910 t	978 t	269 日	2.98	3.63	57 t	33 t	90 t	70 K ₂ O ₃	津別町	
28	193 t	446 t	308 t		947 t	1,037 t	269 日	3.06	3.85	67 t	31 t	98 t	64 K ₂ O ₃	津別町	
29	205 t	443 t	302 t		950 t	1,072 t	271 日	3.08	3.95	77 t	26 t	103 t	49 K ₂ O ₃	津別町	
30	201 t	414 t	287 t		902 t	1,099 t	259 日	3.00	4.24	74 t	17 t	91 t	54 K ₂ O ₃	津別町	
1	205 t	392 t	297 t		894 t	1,163 t	277 日	2.91	4.20	74 t	11 t	85 t	51 K ₂ O ₃	津別町	

大空町一般廃棄物焼却処理施設 年度別ダイオキシン類測定結果

別紙2

① 焼却炉ダイオキシン類

区分／年度(西暦)	単位	H18 (2006)	H19 (2007)	H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R01 (2019)	基準値
排ガス	ng-TEQ/m ³	1.6	2.5	3.3	1.3	2.4	1.5	1.4	4.3	7.2	9.3	0.076	0.17	0.4	5.4	10
焼却灰	ng-TEQ/g	0.0055	0.0007	0	0.013	0	0	0.0046	0.0020	0.0072	0.0019	0.0082	0.000084	0.000750	0.018000	3
ばいじん	ng-TEQ/g	0.68	0.70	0.93	0.81	0.33	0.39	0.74	0.41	2.1	0.75	8.1	17	6.4	61	3

※平成28年より排ガス処理に使用する消石灰粉末を通常のものから高反応石灰に変更。

※ばいじんについては、廃棄物処理法に基づき焼却灰を固形化処理(薬剤処理)を行っているため基準は適用されない。(基準値を超えていても問題無い)

② 土壌ダイオキシン類

場所／年度(西暦)	単位	H18 (2006)	H19 (2007)	H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R01 (2019)	基準値
農地(旭台)	pg-TEQ/g	0.099	0.12	0.19	0.11	0.13	0.10	0.15	0.12	0.044	0.14	0.14	0.16	0.15	0.18	1000
農協哺育センター(上東)	pg-TEQ/g	0.093	0.019	0.36	0.26	0.13	0.060	0.0019	0.0026	0.050	0.0270	0.0085	0.0014	0.0041	0.0000	1000
火山灰採取場周辺(末広)	pg-TEQ/g	0.3	0.26	1.5	0.28	0.99	0.26	1.0	2.4	0.068	0.14	0.088	0.14	0.20	0.08	1000
上東会館(上東)	pg-TEQ/g	0.013	0.00073	0.0021	0.019	0.016	0.016	0.023	0.031	0.037	0.21	0.036	0.094	0.028	0.160	1000